



BroadBand Tower, Inc.

株式会社ブロードバンドタワー

(証券コード: 3776)

2015年6月期 第2四半期決算説明資料



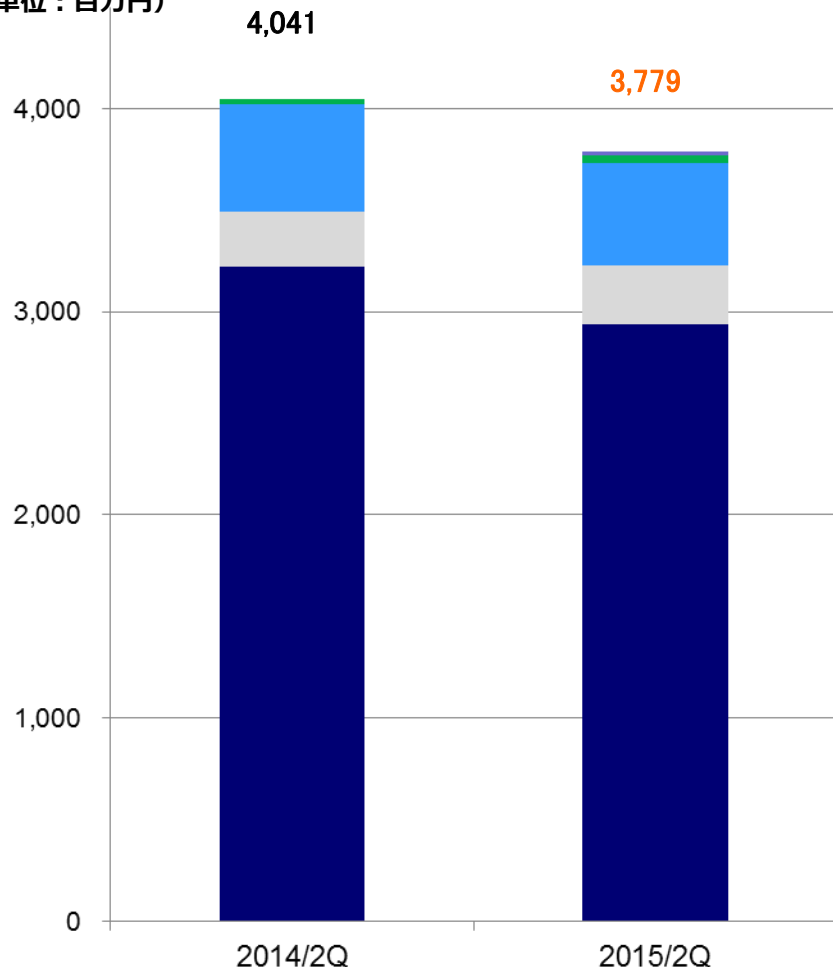
2015年6月期 第2四半期決算概況

2015年6月期 第2四半期業績概況(連結)

(単位:百万円)	2014年6月期 第2四半期実績	2015年6月期 第2四半期実績	前年同期比		2015年6月期 第2四半期予想 (8/6公表)	実績・予想対比	
			金額	増減率		金額	増減率
売上高	13,654	15,578	1,923	14.1%	14,300	1,278	8.9%
売上原価	11,374	12,966	1,592	14.0%			
売上総利益	2,280	2,611	331	14.5%			
(利益率)	16.7%	16.8%					
販管費	1,853	2,143	289	15.6%			
営業利益	426	468	41	9.7%	350	118	33.8%
(利益率)	3.1%	3.0%					
経常利益	411	459	47	11.7%	380	79	20.8%
(利益率)	3.0%	2.9%					
四半期純利益	159	128	△30	△19.3%	110	18	16.7%
(利益率)	1.2%	0.8%					

セグメント別売上高:コンピュータプラットフォーム

(単位: 百万円)



コンピュータプラットフォーム事業
3,779百万円 (前年同期比△261百万円)

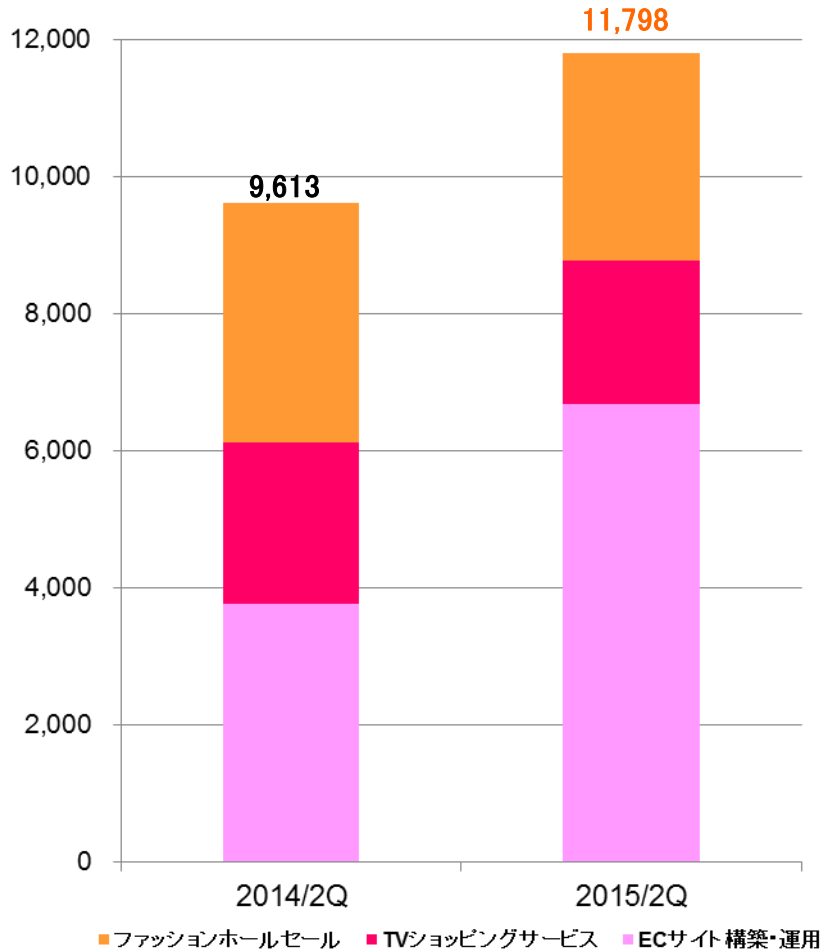
- その他・海外事業: 17百万円 増収 (+17百万円)
⇒ ハワイのデータセンターが今期は期初より寄与
- スマート・エネルギー: 38百万円 増収 (+12百万円)
⇒ 売電の月数差等
- データ・ソリューション: 502百万円 減収 (▲118百万円)
⇒ 「ISILON」の売上高が減少
- クラウド・ソリューション: 290百万円 増収 (+111百万円)
⇒ 「c9シリーズ」堅調
- データセンター: 2,939百万円 減収 (▲284百万円)
⇒ 既存顧客の解約等により減少

■ その他・海外事業 ■ スマート・エネルギー ■ データ・ソリューション
■ クラウド・ソリューション ■ データセンター

※売上高は内部振替調整前の数値にて表記

セグメント別売上高：ファッションビジネスプラットフォーム

(単位：百万円)



ファッションビジネスプラットフォーム事業
11,798百万円 (前年同期比2,185百万円)

■ ファッションホールセール：3,017百万円 増収 (▲476百万円)

⇒主に、夏場の天候不順による売上高の減少

■ TVショッピング支援：2,095百万円 減収 (▲256百万円)

⇒QVC向けの売上高が減少

■ ECサイト構築・運用：6,684百万円 増収 (+2,913百万円)

⇒既存ブランドの売上拡大、新規ブランド獲得により順調に増加。
サイト数は78→88へ

※売上高は内部振替調整前の数値にて表記

2015年6月期 第2四半期 要約BS・CF(連結)

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	2014年 6月末	2014年 12月末		2014年 6月末	2014年 12月末
現金及び預金	3,791	3,816	買掛金	2,322	3,613
受取手形・売掛金	3,203	4,358	1年内長期借入金	742	742
有価証券	599	899	未払法人税	110	144
商品及び製品	661	638	その他	1,180	1,176
繰延税金資産	168	116	流動負債合計	4,356	5,677
その他	228	265	長期借入金	1,742	1,398
貸倒引当金	△2	△2	その他	669	682
流動資産合計	8,651	10,092	固定負債合計	2,411	2,080
有形固定資産	1,679	1,584	負債合計	6,768	7,757
無形固定資産	1,055	913	株主資本合計	5,510	5,592
投資その他の資産	1,399	1,356	その他包括利益 累計額	1	3
固定資産合計	4,134	3,854	新株予約権	31	31
			少数株主持分	473	561
			純資産合計	6,017	6,188
資産合計	12,785	13,946	負債純資産合計	12,785	13,946

	2014年6月期 第2四半期実績	2015年6月期 第2四半期実績
営業活動CF	311	880
投資活動CF	△968	△206
財務活動CF	△29	△390
現金及び現金同等 物の期末残高	3,151	4,496

【キャッシュ・フロー主な内訳】

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
 - 税金等調整前四半期純利益 459百万円
 - 減価償却費 188百万円
 - 売上債権の増加 △1,181百万円
 - 仕入債務の増加 1,291百万円
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
 - 有形固定資産の取得による支出 △89百万円
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
 - 長期借入金の返済 △344百万円
 - 配当金の支払 △43百万円

中小企業向けに c 9プラットフォームを展開（2014年7月）

合資会社シティリバーズが販売する中小企業向けCRMクラウドサービス「BizRebirth（ビズリバーズ）」に、当社のクラウドサービス「c 9（シーナイン）」をプラットフォーム基盤として提供。

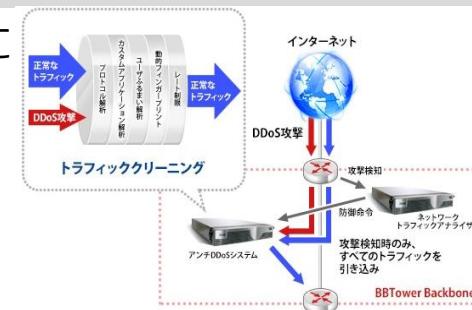
遠隔地バックアップサービス「RemoStorage」の提供を開始（2014年7月）

国内にある2か所（関東サイト・関西サイト）のデータセンターでお客様の重要なビジネスデータをバックアップする、遠隔地バックアップサービス「RemoStorage」の提供を開始。本サービスは、高度なセキュリティレベルを保ちながらも、インターネット経由で簡単に、低価格でビジネスデータを保護をすることを可能とする。

DDoS対策サービスを刷新 新たに「NetGu@rd+」の提供開始（2014年8月）

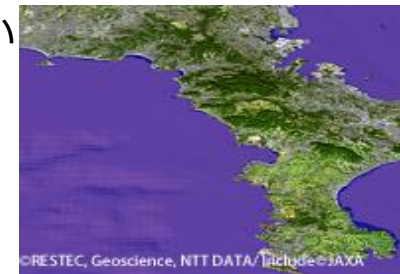
従来から「NetGu@rd」を提供しておりましたが、バックボーン側に設置するDDoS防御システムを再構築することにより、従来よりも検知可能な攻撃の種類やクリーニングの精度が向上した

「NetGu@rd+」の提供開始。1 IPからのご契約、期間を限定したスポットサービス等の幅広いサービスメニューを用意。



JAXAと技術提携による新サービス「GEO-SIM Web-APIサービス」を開始(2014年12月)

衛星データをもとに当社独自の情報加工処理を行い、自然の色合いに近い高精彩な3D地図を生成するソフトウェア「GEO-SIM」を開発。高精彩な地図画像をAPI（アプリケーションプログラミングインターフェース）経由で提供する「GEO-SIM Web-APIサービス」をWebサービスで開始。



(株)セキュアとセキュリティ分野のクラウドサービスで資本・業務提携(2014年12月)

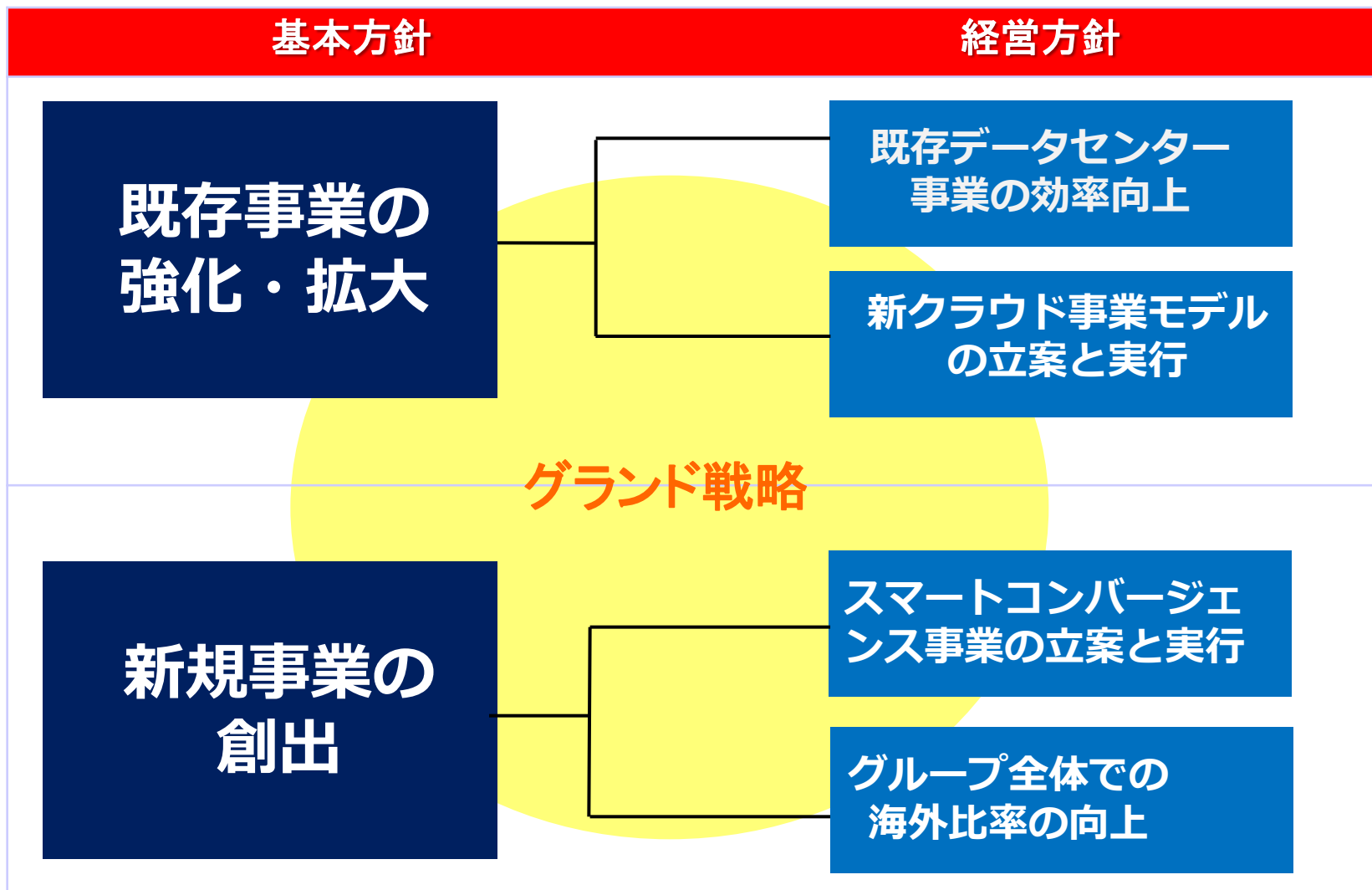
当社は、セキュリティ市場において監視カメラを用いた映像監視システム、画像解析システムなど画像センシング技術を利用したセキュリティシステムに強みを持つ(株)セキュアと資本・業務提携を締結。これにより、当社のクラウドサービスの運用ノウハウと(株)セキュアの監視用ネットワークカメラシステムのノウハウを連携させ、セキュリティ分野における動画画像関連サービスの拡充を図る。

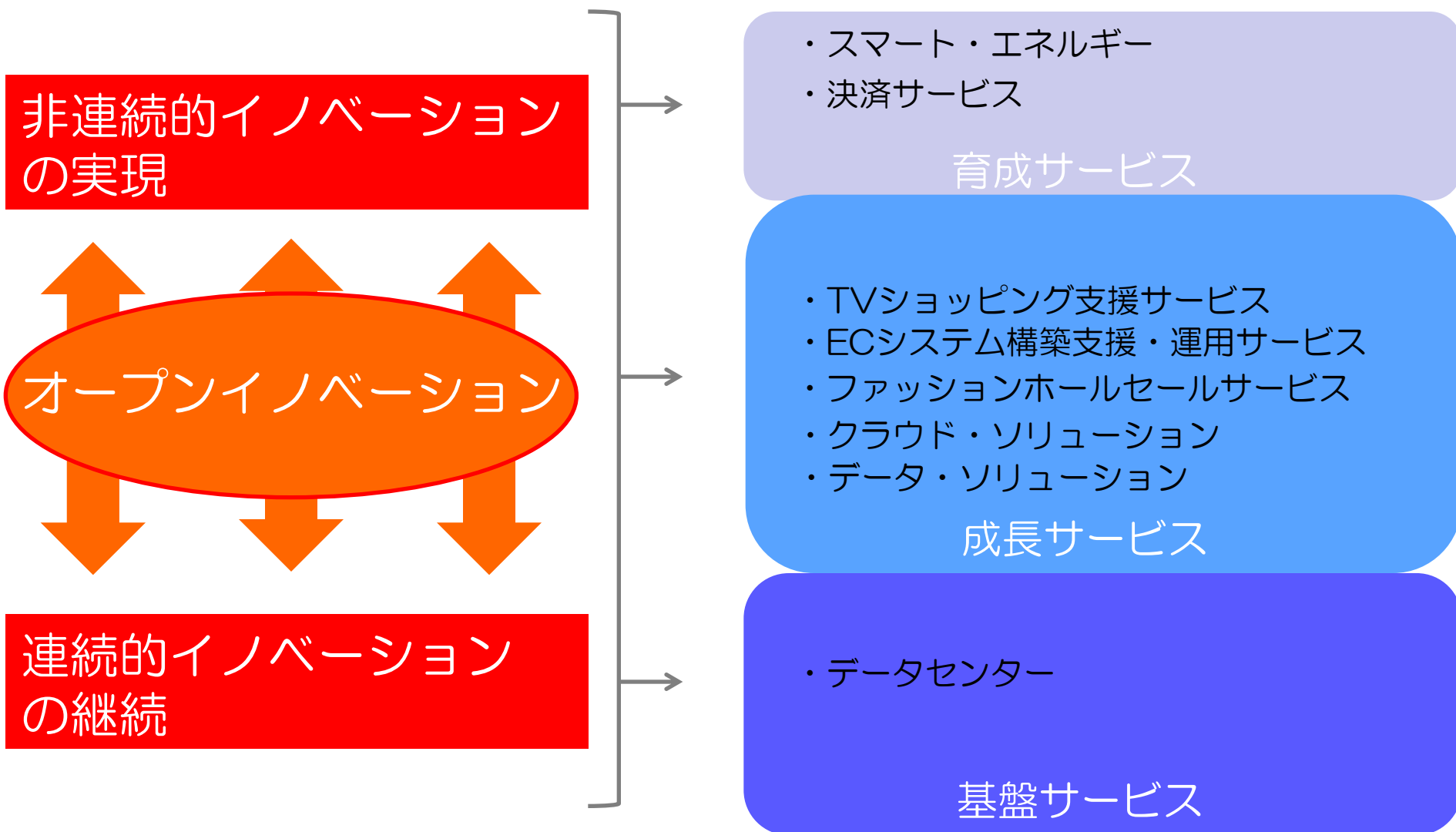
2015年6月期は中長期計画の3年目として
各施策を着実に実行していく

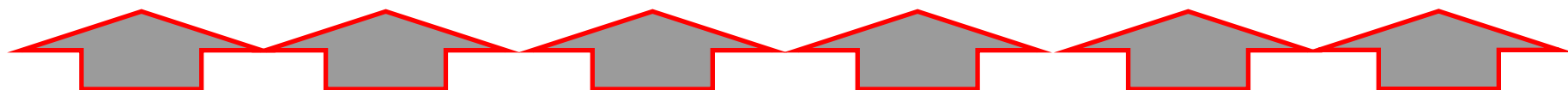
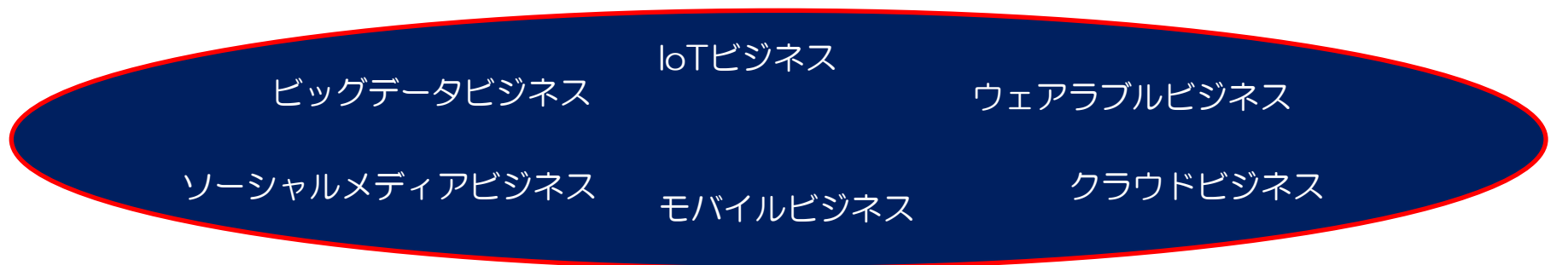
【連結】		【個別】	
売上高	29,000 百万円 (前期比 : +8.4%)	売上高	7,600 百万円 (前期比 : ▲1.6%)
営業利益	850 百万円 (前期比 : +8.2%)		
経常利益	880 百万円 (前期比 : +9.8%)	経常利益	360 百万円 (前期比 : ▲19.6%)
当期純利益	290 百万円 (前期比 : +21.5%)	当期純利益	220 百万円 (前期比 : ▲1.4%)

※決算短信記載のフォーマットに合わせた形のため、営業利益は非開示

今後の方針・戦略







「蓄積と創造」 「内部と外部」

蓄積してきた技術

- ・ファシリティ
- ・ネットワーク
- ・キャリアネットワーク
- ・データ収集、蓄積、解析までの守備範囲

強化・獲得・連携すべき技術

- ・人工知能技術
- ・センサーネットワーク

Internet of Things (IoT) のイメージ



Internet of Things (IoT) の到来



グランド戦略: BtoCへ事業領域拡大

【現在】

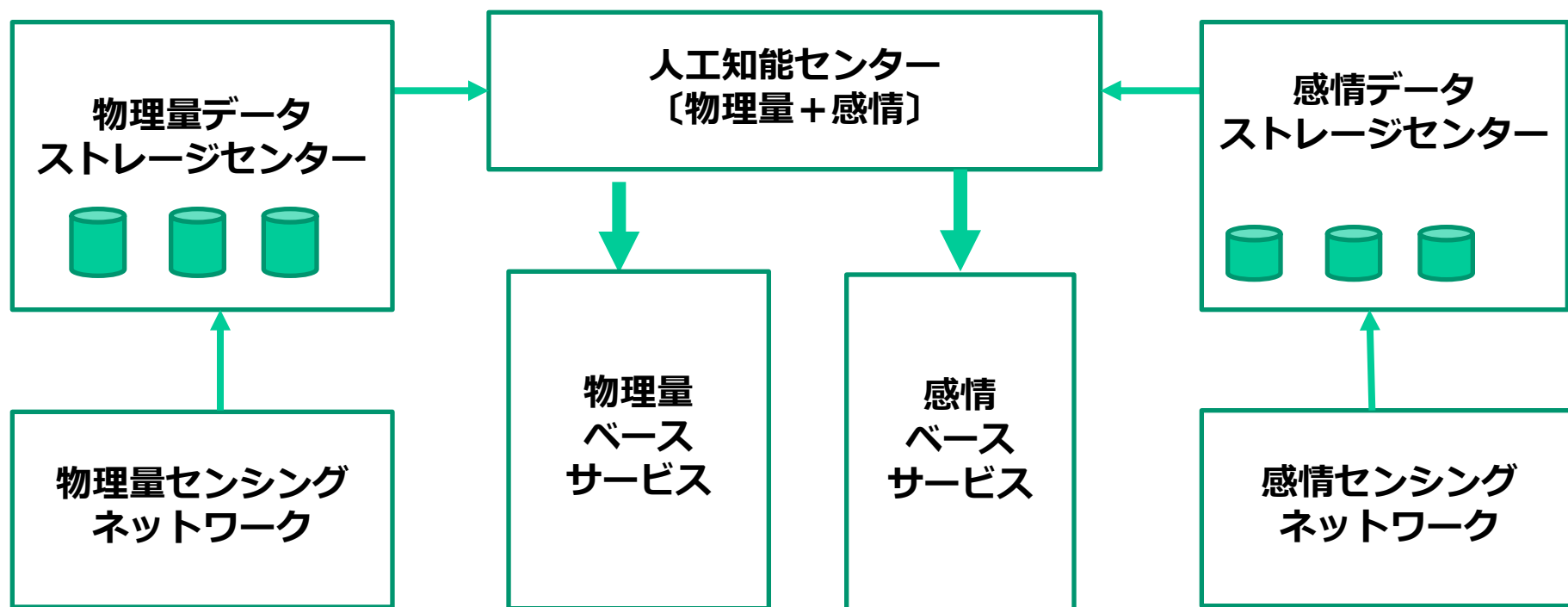
データセンター技術を基本とした
クラウド・サービス企業へ発展中



【今後】

IoT技術を基本とした
BtoCサービス企業へ事業拡大

BBTowerが考えるIoT-based B2Cサービスシステム構成



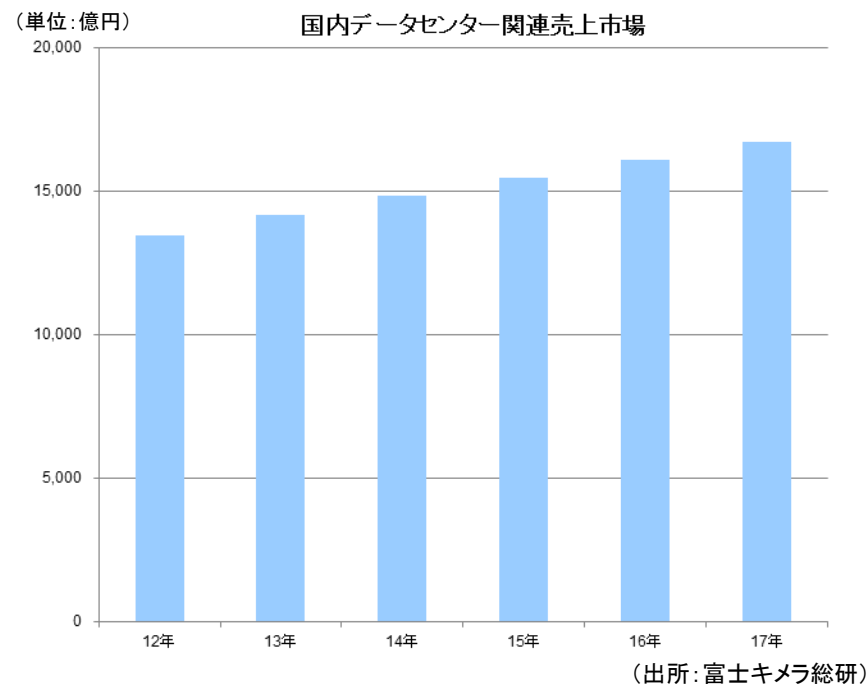
個別戦略：データセンターの新設

第5サイトを開設。より柔軟で付加価値の高いサービスを提供。

市場のニーズが変化、多様化

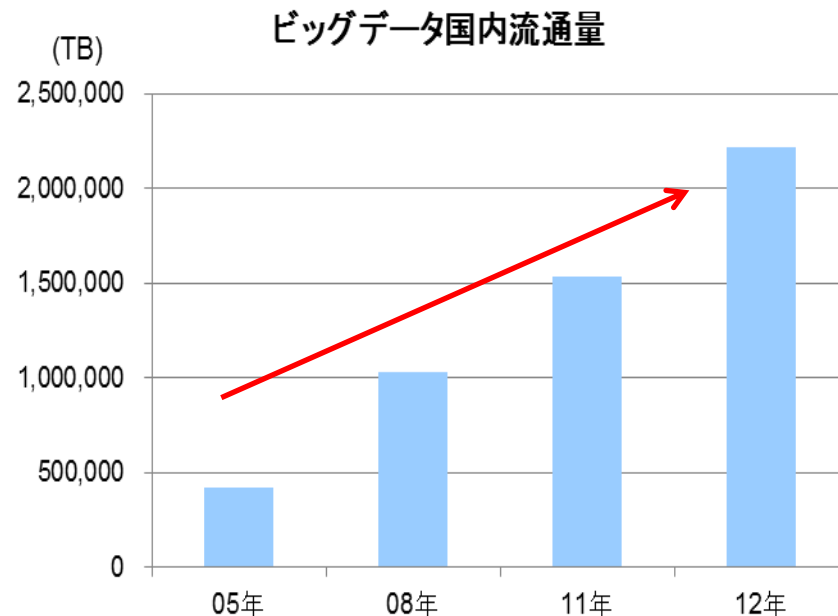
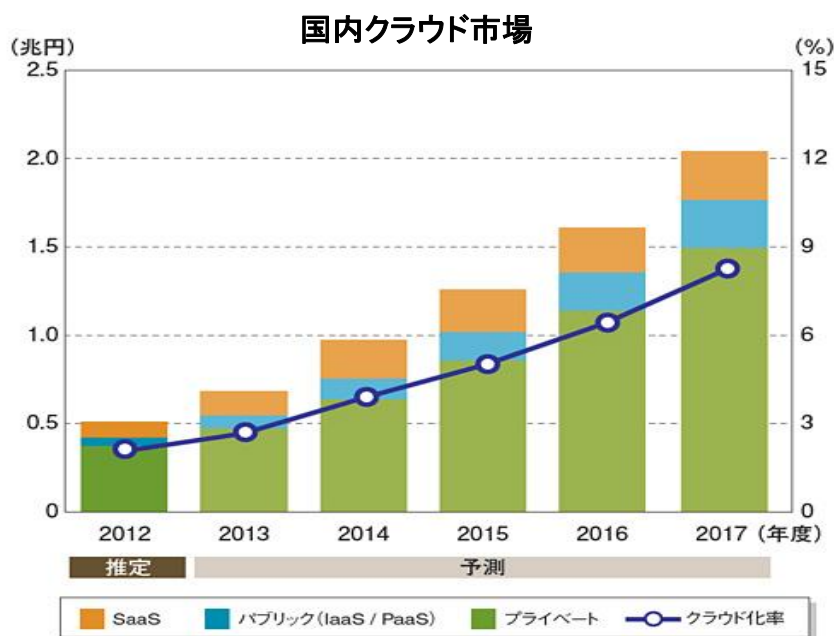
- 第1サイト(大手町)のネットワーク技術を有効活用
- 価格競争力のあるデータセンターの運営
- サーバの受け入れからOSインストールまで構築作業の請負

第5サイトの開設を契機に、より柔軟で付加価値の高いサービスを提供



個別戦略:クラウド・ストレージサービスの強化

クラウド・ストレージの使い方を深掘りし、サービスを拡充。



出所: 平成25年版 情報通信白書

拡大する市場において、顧客ニーズを踏まえた利活用の提案を推進

個別戦略: スマート・エネルギーの展開

第2発電所の開設により、ITとエネルギーの融合を加速。

電力供給の制約
(東日本大震災後)

電力小売り・発電の
自由化

ITや蓄電池等の技術を活用したエネルギーマネジメントシステムが必要

太陽光発電(山口県防府市、群馬県みなかみ町)により、
発電量等のデータを蓄積

ITとエネルギーの融合

発電効率の向上、エネルギー需給の管理を実現



個別戦略：ファッションビジネスプラットフォームの規模拡大

日本に加え、中国でも更なる事業規模拡大を目指す。

ITとアパレル業界向けの高い商品企画力・販促プロモーション力を融合



アパレル商品におけるEC市場の規模拡大、EC化率の上昇



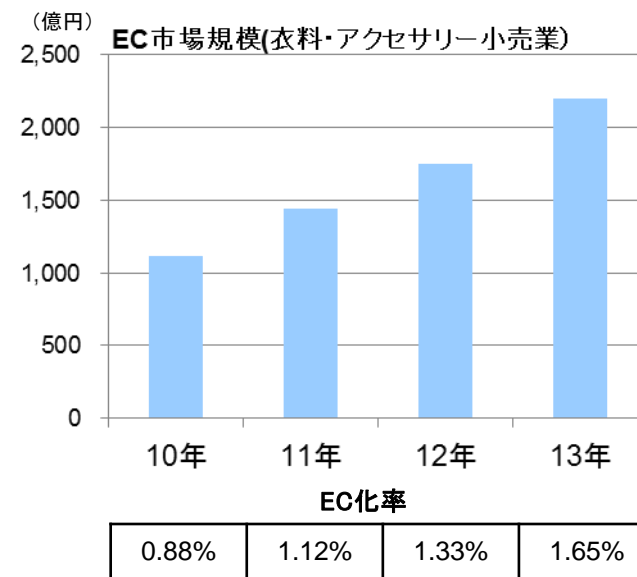
お客様の要求も多種多様化



お客様の要求に応え続けるノウハウ



中国市場でも高成長を目指す。



出所：平成25年度電子商取引に関する市場調査(経産省)

個別戦略：決済事業の推進

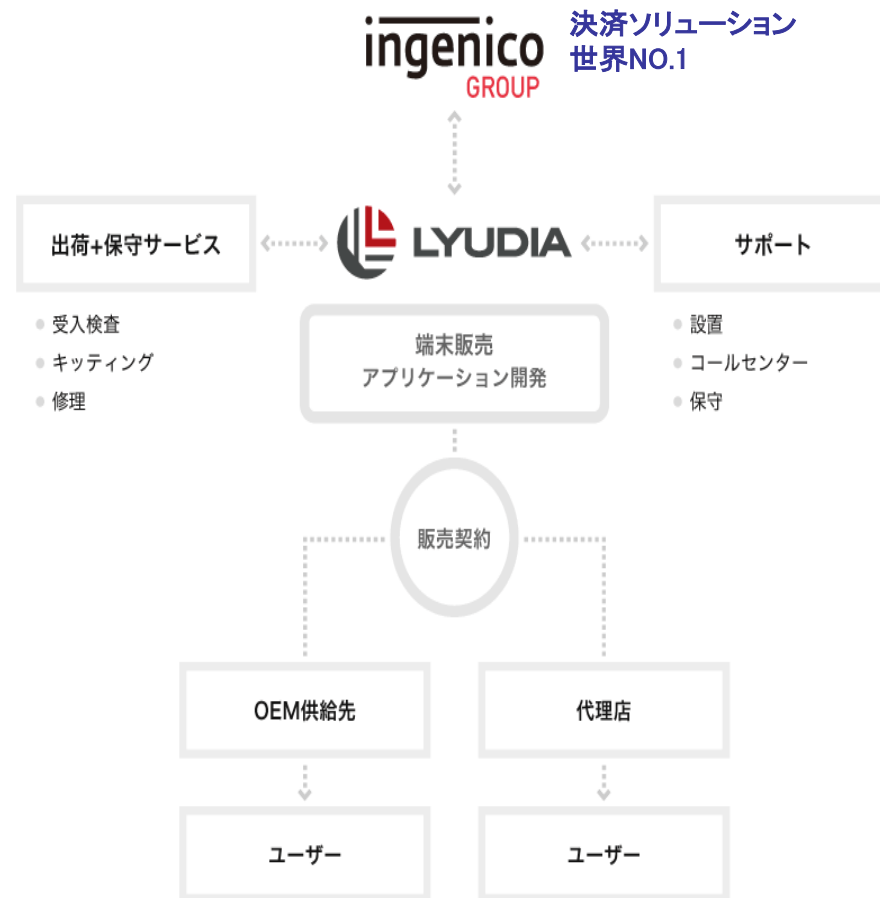
拡大する決済市場において開発等を推進。

迅速、シンプル、安全な支払方法への
ニーズの高まり

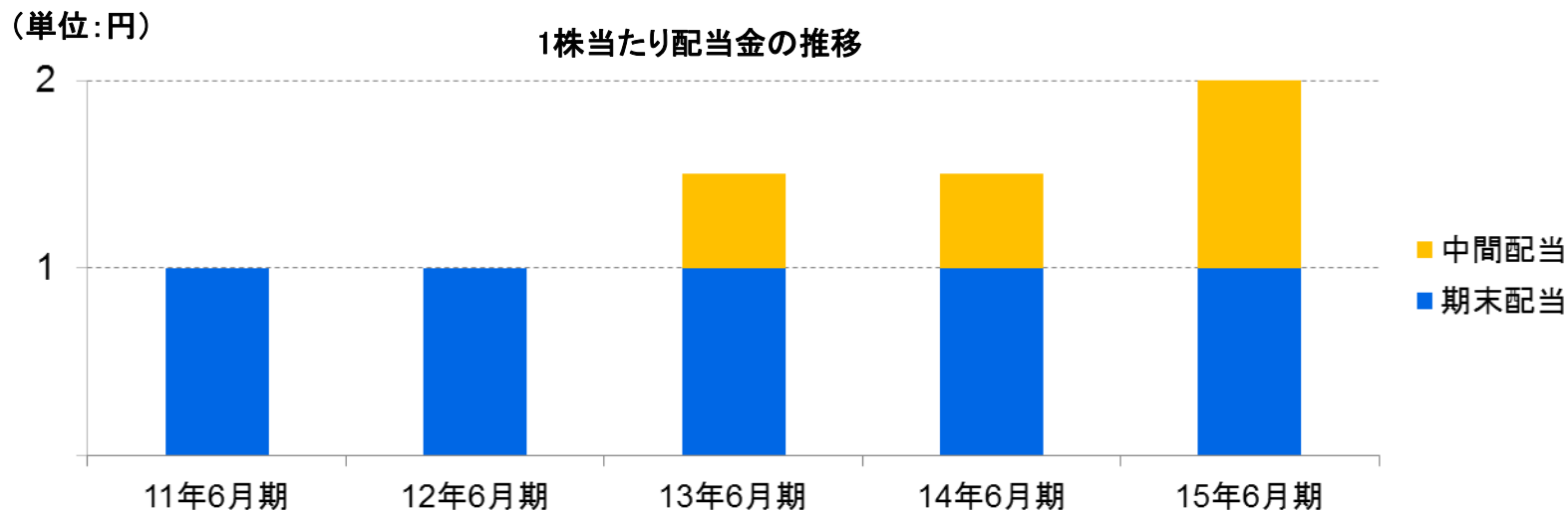
キャッシュレス化

キャッシュレス決済の利便性や安全性の
向上が必要

インジェニコ社との協業により、日本市場で
必要な決済ソフトウェアの開発を加速



- 着実な業績の拡大
- 安定配当に加え、利益の還元も実施
→ 15年6月期中間配当は0.5円から1円に増配
- 株主優待の実施



当社 I R に関するお問い合わせ T E L : 03-5202-4813 (直)



<http://www.bbtower.co.jp/>

本資料は、2015年6月期第2四半期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2014年12月末日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証しまたは約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。